

2021年7月2日
 三井ホーム株式会社

～サステナブル木造マンションブランド～

「MOCXION (モクシオン)」誕生

三井ホーム株式会社（本社：東京都新宿区、社長：池田 明）は、人と環境にやさしいサステナブルな建築資源である「木」を構造材に用いた木造マンションの新ブランド、「MOCXION (モクシオン)」を立ち上げましたことをご知らせいたします。

当社は、これまでオーダーメイドの注文住宅を主軸に、低層の賃貸住宅、5000棟を超える施設系建築（非住宅）など、24万棟を超える多様な用途での木造建築を手がけてまいりました。今後「MOCXION (モクシオン)」を通じて、「木造マンション」という新たなカテゴリーを創出し、中層以上の共同住宅の木造化・木質化も促進することで、SDGs や脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

「MOCXION (モクシオン)」とは、
三井ホームが手がける「脱炭素社会に向けたサステナブル木造マンション」

- 特徴① サステナブルな建築資材「木」によるマンションで、建設時CO₂を大幅に削減し、地球環境に貢献
 特徴② 高い断熱性、省エネ性・耐久性・耐震性・耐火性・遮音性をそなえたサステナブルなマンション

【参考】MOCXION (モクシオン) 第1号物件「(仮称)稲城プロジェクト」

住宅性能評価3項目で最高ランクを取得 ※ZEH-M Oriented(BELS 認証)取得

- ①断熱等性能等級4 ②一次エネルギー消費量等級5 ③劣化対策等級3

※「MOCXION (モクシオン)」のネーミングは、「Mitsui Home Original Construction method」の頭文字と「Mansion」と「minus Ion」の語尾をとったもの。木造のマンションが街の中の一棟の豊かな森となり、森林浴によるマイナスイオン効果を想起させる想いをこめています。

また、三井不動産グループの「&マーク」のカラーを採用し、グループのSDGs 推進や脱炭素社会への取り組みを象徴しています。

※サステナブル木造マンションとは、当社の定める品質基準を満たす木造の共同住宅で3階建以上の建物と定義しています。（自社定義）

